

授業科目名	精神保健学
科目番号	OATHF36
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1・2 年次
時間割	春AB 月5
担当教員	斎藤 環, 森田 展彰, 大谷 保和
授業概要	<p>目標:精神健康の問題を持つ人の評価や援助における基本的な概念、手法および社会的なシステムを理解できる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ストレスのメカニズムや評価について、説明できる。 2. 心理学的な発達や危機について説明できる。 3. メンタルヘルスケアを行う方法について説明できる。 4. 精神障害を持つ人の現状や援助システムについて説明できる。
備考	英語で授業。
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	社会行動科学応用能力
授業の到達目標 (学修成果)	<p>精神健康の問題を持つ人の評価や援助における基本的な概念、手法および社会的なシステムを理解できる。</p> <p>This course aims to equip students with an understanding of basic concepts, methods and social systems to assess and support persons with mental health problems.</p>
授業計画	<p>授業は医科学棟305で行います。</p> <p>詳細については、後日、授業担当教員から連絡します。</p> <p>第1回 【4月17日】不登校・ひきこもり School refusal, Hikikomori 第2回 【4月24日】ストレスとメンタルヘルス Stress and mental health 第3回 【5月8日】心理発達 Psychological development 第4回 【5月15日】精神医学入門 Introduction to mental disorder 第5回 【5月22日】休講 第6回 【5月29日】自殺 Suicide 第7回 【6月5日】心理療法 Psychotherapy 第8回 【6月12日】職場のメンタルヘルス・就労支援 Workplace Mental Health and Employment Support 第9回 【6月19日】コミュニティ・ケア Community Care 第10回 【6月26日】薬物依存 Drug Addiction</p> <p>授業は全て講義(100%)で実施する。 授業範囲を予習し、授業後には必ず復習すること。 All classes are conducted in lectures (100%). Preparing for the range of classes and reviewing them after class.</p>
履修条件	<p>7 割以上の出席を単位取得要件とする。</p> <p>More than 70% attendance is required for earning the credit.</p>
成績評価方法	<p>レポートにより評価する。</p> <p>Evaluated by report.</p>
学修時間の割り当て及	

<p>び授業外における学修方法</p>	
<p>教材・参考文献・配付資料等</p>	<p>1. 高橋三郎、大野裕、 染矢俊幸ほか, DSM-5 精神疾患の分類と診断の手引 American Psychiatric Association</p> <p>2. 中根允文他訳, ICD -10 精神および行動の 障害 DCR 研究用診断基準</p> <p>3. 精神保健福祉白書編集委員会, 精神保健医療福祉白書2018/2019: 多様性と包括性の構築</p> <p>4. ベンジャミン・J. サドック、 バージニア・A. サドック, カプラン臨床精神医学ハンドブック 第4版 -DSM-5診断基準による診療の手引</p> <p>以下のウェブサイトも参考にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICD-11, (https://icd.who.int/en) ・ Website of APA (American Psychiatric Association) Patients & Families “What Is Psychiatry?” (https://www.psychiatry.org/patients-families) ・ Website of WHO ; HEALTH TOPICS (https://www.who.int/health-topics); “Mental Health” , “Addictive behavior” , “Suicide prevention” , “Violence against children” “Violence against women” ・ Website of Ministry of Health, Labour and Welfare Annual Health, Labour and Welfare 2020 Report Mental Health and Medical Welfare Measures (https://www.mhlw.go.jp/english/wp/wp-hw5/dl/23010905e.pdf) ・ 厚生労働省の情報提供「みんなのメンタルヘルス」 (https://www.mhlw.go.jp/kokoro/index.html) ・ Mental Health, gov. (mental health and mental health problems information. By U. S. Department of Health & Human Services) (https://www.mentalhealth.gov/)
<p>オフィスアワー等 (連絡先含む)</p>	<p>随時 (メールで予定を確認のうえ、訪問すること)</p> <p>斎藤環 (tamaki@md.tsukuba.ac.jp)</p> <p>斎藤 環</p>
<p>その他 (受講生にのぞむことや受講上の注意点等)</p>	
<p>他の授業科目との関連</p>	
<p>ティーチングフェロー (TF) ・ティーチングアシスタント (TA)</p>	
<p>キーワード</p>	<p>発達障害、ストレス、児童虐待、ひきこもり、自殺、心理療法、コミュニティケア</p>